

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	休日急病診療所運営事業						担当部	健康福祉部							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	保健センター							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	予防係							
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		11 地域医療		2 休日急病診療体制の充実を図る									
		副目的														
	予算区分	款	4		項	1		目	1		大	5		中	1	
	根拠法令・個別計画															
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	日曜、祝日の急病患者の一次医療を確保する。														
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日曜、祝日の急病患者への対応を実施した。</li> <li>・広報、ホームページで周知した。</li> <li>・休日急病診療所の運営に関して、医師会、歯科医師会、薬剤師会と契約を締結し、委託料の支払いを行った。</li> <li>・建物の維持管理を行った。</li> <li>・診療に関する届出等の事務を行った。</li> <li>・診療収入等の事務を行った。</li> </ul> <p>◆24年度直接経費の内訳</p> <p>休日急病診療所運営協議会委員等謝礼(53千円)          修繕料・使用料等(655千円)          休日急病診療所診療委託料等(48,036千円)          その他財源の内訳: 休日急病診療所診療収入(32,271千円)</p> <p>○平成25年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休日急病診療所運営事業については、平成24年度と同様に実施する。</li> </ul> <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <p>休日急病診療所運営協議会委員等謝礼(108千円)          修繕料・使用料等(1,492千円)          休日急病診療所診療委託料等(49,008千円)</p>														
	受益者負担	有 診療報酬点数による診療費														

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	43,970	48,044	48,744	50,608	
		正職員	従事者数	人	0.20	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,066	1,066	1,066	1,066
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計		千円	45,036	49,110	49,810	51,674
	対前年比		%		109.0	101.4	103.7	
財源	一般財源	千円	11,264	17,183	17,539	20,674		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	33,772	31,927	32,271	31,000		

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	年間診療日数	日	目標	69	69	71	70
			実績	69	69	71	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	受診患者数	人	目標	—	—	—	—
			実績	3,897	3,814	4,132	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	日曜、祝日の入院を要しない軽度の急病患者的の医療を確保することができた。		
		事業実施における課題	診療科目間で患者数に違いがあり、医師の負担、経費等のことから、診療科目の検討が必要である。		
		事業を縮小・廃止したときの影響	日曜、祝日の入院を要しない軽度の急病患者的の診療が実施できなくなり、状況に応じた医療の役割分担が実施できなくなる。		
	改善内容	平成25年度の事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	診療科目間で患者数に違いがあるため、他市の状況などを参考にしつつ、診療科目について検討を行っていくこととする。		
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)	
		判定理由	日曜、祝日の急病患者的の一次医療を確保し、市民病院等との役割分担を行っていくために必要であるため。		
26年度以降の改善案		25年度の結果を踏まえ、診療科目について検討を行っていくこととする。			

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。